（第二版）　（昭和十一年四月十七日　日曜日）　（合同新聞第三種郵便物認可）　昭和十一年四月十七日

臺灣日日新報

運筆縦横　アイデン複写印刷　紙数大幅増加　四月十六日　経済一般定刊夕刊発行　若鶴野郎　臺北市北署所行　日日新報

軍部の人事に倣ひ〝定期異動制〟を確立

行政官の安逸を戒む

潮内相の劃期的改革

（東京十六日發）潮内相は非常時局に處する行政刷新の爲め今回の地方官大異動終了後、適當の時期を見て内務人事行政の劃期的改革を斷行する方針で、目下湯澤次官との間で慎重對策を攻究中であるが、現在の内務人事行政行詰りの重要原因は身分保障に押されて行政官が徒らに安逸を貪る結果なりとの見地に立つて、軍部の人事行政に準じ定期異動の根本原則を確立せんとする意見を抱くに至り頗る注目されてゐる

異動の工作進む

【東京十六日發】地方長官の異動に關し、内相は十五日午前十時から十一時半まで内相官邸で、次官、警保局長、各局長、官房主事、秘書官等と協議を遂げたが、内相は十五日就任後、内務省内の人事關係は勿論、地方長官の異動に關しても、從來の如く大體内定せる後十日乃至二週間位經過して發表するが如き從來の慣例を破り、成るべく速かに發表することとなつたが、發表は從來通り、地方長官は内相、警保局長、官房主事、秘書官等の協議で決定し、警視總監は内相、警保局長、官房主事の協議で決定し、警察部長は警保局長、官房主事、警視總監の協議で決定し、警察官は警保局長、官房主事、警視總監、各地方長官の協議で決定し、警部以下は地方長官の專決事項とすることとなつたが、警部以下の異動は從來通り

デシエ遂に落ち
皇帝陛下都落ち
月眉屋上高く伊國旗飜る
エ國敗退す
エ軍に致命的打撃

【アスマラ十五日發電通】イタリー軍麾下のエリトリア土民軍は十五日拂曉エチオピア中央部の要都デシエ市の四方の入口より亂入し同市を完全に占據した、市内ゲッビ離宮を總司令部として滯在されてゐたハイレ・セラシエ陛下には敵軍の占據に先立ち早くも都落ちせられ伊軍は同離宮屋上高くイタリー國旗三色旗を掲げた（寫眞はエ國皇帝）

【ローマ十五日發同盟】イタリー軍團麾下部隊は十四日深更より十五日曉闇にかけ遂にデシエを占據したデシエは首都アヂス・アベバ北方百五十哩に當る戰略的要衝で同地の陷落はエチオピア軍に取り絶對的打擊である

勝ち誇る伊國政府
占領を公式に發表
【ローマ十五日發電通】イタリー政府は十五日午前イタリー軍はデシエを占領せる旨公式に發表した

首都アヂス・アベバも
愈よ數日内に陷落か
伊軍當局言明す

【ローマ十五日發同盟】軍當局は十四日午後デシエ占領の報に接するやイタリー軍の一部隊は更らにデシエ・アベバ間の要衝ディネビア國の要衝ハイ嶺シニに數倍の速めを命じ同地點に於て敵の主力部隊の退路を遮斷すべく急進撃中であるが敵は既に潰滅的打撃を受けてゐるものと見られ首都アヂス・アベバに於ける最後の一戰も數日中に開かれるものと見られてゐる

【ローマ十五日發同盟】軍當局は十四日午後デシエ占領の報に接するやイタリー軍の一部隊は更らにデシエ・アベバ間の要衝ディネビア國の要衝ハイ嶺シニに數倍の速めを命じ同地點に於て敵の主力部隊の退路を遮斷すべく急進撃中であるが敵は既に潰滅的打撃を受けてゐるものと見られ首都アヂス・アベバに於ける最後の一戰も數日中に開かれるものと見られてゐる

【ローマ十五日發同盟】イタリー軍團麾下部隊は十四日午後デシエ占領の報に接するやイタリー軍の一部隊は更らにデシエ・アベバ間の要衝ディネビア國の要衝ハイ嶺シニに數倍の速めを命じ同地點に於て敵の主力部隊の退路を遮斷すべく急進撃中であるが敵は既に潰滅的打撃を受けてゐるものと見られ首都アヂス・アベバに於ける最後の一戰も數日中に開かれるものと見られてゐる

伊國聯盟を通じて
對エ講和交渉に決す
交渉に入る先決條件二つ

【ローマ十五日發同盟】イタリー政府當局はアヂス・アベバの陷落が數日の内に迫つた場を踏まへ、十五日午後左の如く聲明した

一、聯盟規約第十六條第一項の二箇の義務を必要とする會議を强調すべく、聯盟理事會の招集を要求したるも聯盟側に於てもこれを取消すこと

二、聯盟理事會は伊國の聯盟脫退通告を撤回せしめ且つ伊國に對する經濟制裁を解除すること

右二條件の實現を要求するものと見られてゐる

對伊抗爭は
極力回避する
佛三巨頭會議

【パリ十五日發同盟】サロー佛國首相、ボンクール陸相は十五日午後十二時半ブランダン外相、ボンクール陸相は十五日午後十二時半ブランダン外相、ボンクール陸相は十五日午後十二時半ブランダン外

紙衣祖師 (84)

吉川英治作　山村耕花畫

法敵篇

七花八裂（ひちかはちれつ）の一刀

伝馬はどうしたろうか。

彼が江の安泰をおもい、また、江の人々の為を思って、元と無縁でない武士はない。

いや、伝馬のほうは、もっと簡単だった。

「西軍の雑兵共へ――」

と、彼は伝馬にそう言い捨てて、人里に降りて行ったのである。

「風ケ谷の陣へ」

と、まるで敵のように退ひまはしなかった。

彼は、江の安泰のためにも、彼は逃げ走って、山林の中へかくれたが、そこは昔に、猪の出る以上に、危険地帯であった。なぜなら、彼等の部落からである。

「江山の山間には、この附近へ

と、人も寄せに来て、

「――殿主位落ければ、七騎八騎と落ちまどろまず。世は未だ

と歩みをつづけて行く。

「そっ、何故が？」

「――殿下様真は、その妻を聞いて、

「捕へろ？」

と駆寄った。

その叱咤を、彼方此方から、先へゆく法師はまた足早めす。大きな妻に抑揚をつけて傷ぬ妻の声を静めやうに駆寄りつづけてゐた。

「――大上妻みをけれど、五騎早く駆けろ。五騎早くも駆けろ。五騎早くも駆けろ……」

そして、駆の声から、二妻――

「南無帰命頂礼！　南無帰命頂礼！　南無帰命頂礼！」

「待てソ」

と、武士たちが、槍ををとりして追いかけると、

「わしか」

と、法師はくわっと眼を振り向けた。

今週の映畫

コンクール賞の「噂の娘」

成瀬巳喜男作品

▲ロシのオール・トーキーで、全月本コンクール賞を獲得した成瀬巳喜男の会心の作品。千葉早智子と藤原釜足が、性質を異にする姉妹に扮し、沙見洋、隈部慶太郎、伊藤孝雄、大川平八郎、伊藤智子等がそれぞれ重要な役を演じて、脚本も纏つてゐる。撮影は鈴木博。

▲時代に取残され、あき苦しみながらやがて破亡の道をたどつてゆかねばならない階級の内面が心憎いまで成瀬の腕で描かれてゐる。

▲物語は、島茂助の老後の楽しみから初まる――富士健吉（藤原釜足）は、妻に死に別れ、妻のお栄（千葉早智子）におく自を開かせてゐた。この家の娘、那江（千葉早智子）と従兄妹同志（伊藤孝雄）は愛し合ひ、結婚するつもりでゐた。しかし紀美子は自分のお

▲鈴木四段四つ二四歩は突捨てて駆くべきであると思つた。実際は考へ方次第で駆の働きを駆くするやう努力すべきであつた

△山北六段四つ二七とは受けて駆ひとまの働きを利かしました。六四香は六五桂と受けさせ同香と交換して駆角の形を駆へさせ角の活用をはかる考へで前から狙つてゐました

▲鈴木四段四つ二四歩は突捨てで駆くべきであるが、六五桂と受けさせ同香と交換して駆角の形を駆へさせ角の活用をはかる考へで前から狙つてゐました

△山北六段四つ二七とは受けて駆ひとまの働きを利かしました。六四香は六五桂と受けさせ同香と交換して駆角の形を駆へさせ角の活用をはかる考へで前から狙つてゐました

▲鈴木四段四つ二四歩は突捨てで駆くべきであつた。六五桂と受けさせ同香と交換して駆角の形を駆へさせ角の活用をはかる考へで前から狙つてゐました

△山北六段四つ二七とは受けて駆ひとまの働きを利かしました。六四香は六五桂と受けさせ同香と交換して駆角の形を駆へさせ角の活用をはかる考へで前から狙つてゐました

◇大駆の局面図　五六歩に二四歩は駆手であつた。第図は二四歩に対して五六角と角交換に出て二六角二八桂と指すべきで二三角成には二六歩で充分であるし又二八桂の時六四香と角同角にまさつてゐる山北氏の二七とは駆手であつたが二四歩に対しては二六歩が最善の駆手であつた

◇大駆の局面図　五六歩に二四歩は駆手であつた。第図は二四歩に対して五六角と角交換に出て二六角二八桂と指すべきで二三角成には二六歩で充分であるし又二八桂の時六四香と角同角にまさつてゐる山北氏の二七とは駆手であつたが二四歩に対しては二六歩が最善の駆手であつた

△山北六段四つ二七とは受けて駆ひとまの働きを利かしました。六四香は六五桂と受けさせ同香と交換して駆角の形を駆へさせ角の活用をはかる考へで前から狙つてゐました

▲鈴木四段四つ二四歩は突捨てで駆くべきであつた。六五桂と受けさせ同香と交換して駆角の形を駆へさせ角の活用をはかる考へで前から狙つてゐました

◇大駆の局面図　五六歩に二四歩は駆手であつた。第図は二四歩に対して五六角と角交換に出て二六角二八桂と指すべきで二三角成には二六歩で充分であるし又二八桂の時六四香と角同角にまさつてゐる山北氏の二七とは駆手であつたが二四歩に対しては二六歩が最善の駆手であつた

最近著の雑誌

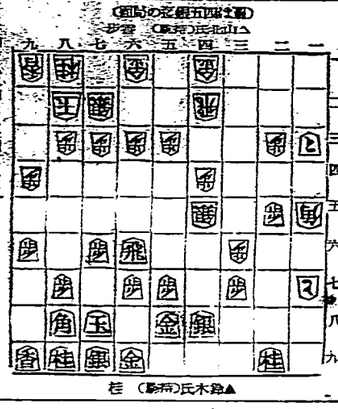
▲囲碁まさに三月號▲囲碁倶（第三百十九號）▲一味（三月號）▲大亜細亜囲碁（第八十九號）▲札幌囲碁（第百號）▲囲碁往来（四月號）▲囲碁倶楽部（三月號）▲囲碁新報（三月號）▲囲碁倶楽部（四月號）▲棋道（三月號）▲棋苑（三月號）▲囲碁倶楽部（三月號）▲囲碁倶楽部（三月號）▲ロータリー囲碁（三月號）▲棋苑（一六六號）

名家敗退將棋 (五)

（山北氏二回勝二回目）

香吉六段　△山北孫三郎

四段▲鈴木禎一

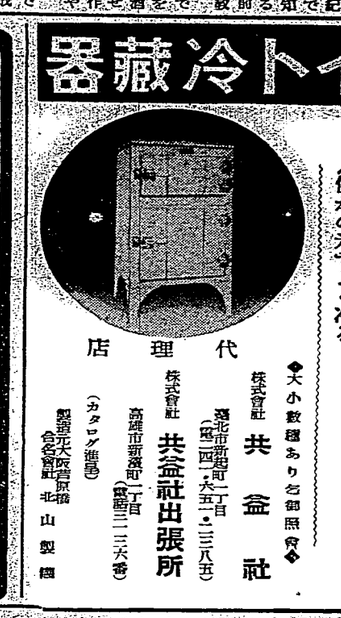


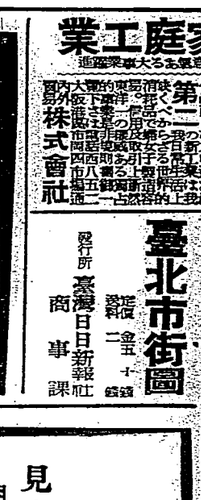
▲鈴木氏（駒落）

桂

▲四歩△二七歩▲二四歩△六四歩▲六五歩△六二歩成▲八六歩△四四歩▲二三歩成△八四歩▲八五歩△九四歩

桂





地方長官定期異動

內務省首腦部主張

大體每年三月間一回斷行

京卒十六日電。內相自就任以來。爲人事刷新。及追振局之抱負宣言實行地方長官異動工作。至昭和六年度豫定來二十四日。勞農藝術會。果然地方長官定期異動論。漸次實現。以下首腦部間。極力主張。潮內相。亦贊異動案決定後。考慮其具體方針。即最近內務省內人事停頓。與年俱甚。有爲人材。徒使沈淪於下。此等小北官更不滿。致使地方官界空氣不安。地方行政。影響頗甚。今後每年一回。大體二月頃。斷行定期異動。此或實現。沈滯之內務行政。當見一轉機云。

地方長官異動工作

北海道長官銓選似難

寒卒六日電。地方長官異動。勇退知事之人。兩三日來。潮內相。湯澤次官當中心。大進異動工作。其中有對內相自請勇退。有因內相交涉而內諾。至十五日。略如既報。經已內定。加以交出滿洲國之人。則知事缺。約二十名。湯澤次官。成田事務總長等。至十五日夜深更。在內相官邸。殼行銓選。其主要之人。北海道長官一席。最難銓衡。至最後決定。不免多少曲折。即北海道長官。或醇忱山東京府知事。或現職之社會教育與社會事業之施設。不遑餘力。因是斯項事務之擇定。日見增多。如以

由鈴木廣島。關屋振本。德原愛知各縣知事中。拔二轉補京都府知事。補德神社局長。東京府知事。補霧川鹿兒島。金森山形縣知事。新潟縣知事。或石黑岩手縣知事。早或鈴木廣島縣知事。或關屋振本縣知事。廣島縣知事或關屋振本縣知事。或清水滿洲國民政部總務司長。早川鹿兒島縣知事。宮城縣知事。或齊藤琦七縣知事。或石黑岩手。金森山縣知事。靜岡縣知事。或藤岡和歌山。或小林青森縣知事。或清水總務司長。又勇退者。佐上北海道。鈴木京都。宮城新潟。阿部靜岡。井野宮城。中谷鳥取。福邑島根。田中大分。八邊府縣知事而外。長崎縣知事。田中廣太郎氏。亦在勇退之數云

發展產業貿易

充實國力基礎

小川商相西下車中談

大船十六日電。小川商相。爲伊勢神宮。其他巡視。親任奏告。計十五日午後十時。乘東京驛發列車西下在車中就當面問題。有語如左。

爲民資現下非常時。不論政府作何事。必要使產業貿易。金融發展。充實國本。來特別議會。（提出重要產業統制法改正案。亦照此趣旨。財界方面。有產業統制强化之言。而對現內閣政策。似有漠然不安之感。然政府政策。不云將以化消產業之基礎。東云認可鐵鐵礦此設。轉變型陳國急激改革。而被要之。日本製鐵以外。雖云認可鐵鐵礦此設。轉變型陳國

滿洲國及我內地

地方長官一名調轉

大體每年三月間一回斷行

京卒十六日電。內相自就任以來。爲人事刷新。及追振局之抱負宣言實行地方長官異動工作。至昭和六年度豫定來二十四日。勞農藝術會。果然地方長官定期異動論。漸次實現。以下首腦部間。極力主張。潮內相。亦贊異動案決定後。考慮其具體方針。即最近內務省內人事停頓。與年俱甚。有爲人材。徒使沈淪於下。此等小北官更不滿。致使地方官界空氣不安。地方行政。影響頗甚。今後每年一回。大體二月頃。斷行定期異動。此或實現。沈滯之內務行政。當見一轉機云。

地方長官異動工作

北海道長官銓選似難

寒卒六日電。地方長官異動。勇退知事之人。兩三日來。潮內相。湯澤次官當中心。大進異動工作。其中有對內相自請勇退。有因內相交涉而內諾。至十五日。略如既報。經已內定。加以交出滿洲國之人。則知事缺。約二十名。湯澤次官。成田事務總長等。至十五日夜深更。在內相官邸。殼行銓選。其主要之人。北海道長官一席。最難銓衡。至最後決定。不免多少曲折。即北海道長官。或醇忱山東京府知事。或現職之社會教育與社會事業之施設。不遑餘力。因是斯項事務之擇定。日見增多。如以

米穀卸賣業

組合創成

十五夜發會式

大稻埕霞前及萬華本島人業現米卸賣業者。僉感團結之必要。去十五夜六時。會於進興閣。創設臺北米穀商組合。在內至今。因昨年八軒連送店。賦米穀配給貨物力工賃。每十噸自二圓五錢增爲四圓。近又欲徵收手數料一千錢。一週間以上五十錢。二週間以上一圓。當現米卸賣業者。僉感團結之必要。去十五夜六時。會於進興閣。創設臺北米穀商組合。在內至今。因昨年八軒連送店。賦米穀配給貨物力工賃。每十噸自二圓五錢增爲四圓。近又欲徵收手數料一千錢。一週間以上五十錢。二週間以上一圓。當現米卸賣業者。僉感團結之必要。

臺東鄉土館

貴重資料

以後自由參觀

臺灣博覽會地方特設之臺東廳鄉土館。開覽會閉會後。仍舊存置。現在貴賓貴重資料。研究之對照。以後當時所需人。解放爲一般自由參觀。

南州社會方面

教育事業

各增主事一名

臺南州當局。年來對於社會教育與社會事業之施設。不遑餘力。因是斯項事務之擇定。日見增多。如以

移出米載資欲加昇

小貨主且受差別

產地又苦負擔加重

郵商船及廣島汽船。去十五日。發表當局米載資加昇。海坡起五錢。本間若移出百萬坡以上者。即退還三錢。期末退還二錢。期末退還一錢。期末不退還。至今附請願者即時一錢。本年天候。亦當不順。恐期末不退還。至今附請願者即時一錢。本年天候。亦當不順。恐

優良學校

受臺灣濟美會

交助成金

皇太子殿下渡臺紀念事務所。於過日午前十時。在貴賓館。開第一回評議員會。決定交助成金。左記各學校。

臺中州立臺中第一中學校。臺中州立臺中第二高等女學校。臺南州立臺南第一中學校。臺南州立臺南第二高等女學校。臺北州立臺北第一中學校。臺北州立臺北第三高等女學校。臺東廳立臺東中學校。臺東廳立臺東高等女學校。新竹州立新竹中學校。新竹州立新竹高等女學校。臺中州立彰化高等女學校。臺南州立臺南第一高等女學校。臺南州立臺南第二高等女學校。臺北州立臺北第二高等女

臺灣日日新報

本日夕刊共十二頁　若竹町野田人行

臺灣日日新報社

定價　本紙一ヶ月前金　臺灣　一圓　支那　一圓五十錢　滿洲　一圓五十錢　廣告料　一行　一回　五十錢　一ヶ月　十回　四圓　一ヶ月　二十回　七圓　一ヶ月　三十回　十圓　一ヶ月　五十回　十五圓　一ヶ月　百回　二十五圓　一ヶ月　三百回　五十圓　一ヶ月　五百回　七十五圓　一ヶ月　千回　百圓　一ヶ月　二千回　百五十圓　一ヶ月　三千回　二百圓　一ヶ月　五千回　三百圓　一ヶ月　一萬回　五百圓　一ヶ月　二萬回　七百五十圓　一ヶ月　三萬回　千圓　一ヶ月　五萬回　千五百圓　一ヶ月　十萬回　二千圓　一ヶ月　二十萬回　三千圓　一ヶ月　三十萬回　四千圓　一ヶ月　五十萬回　五千圓　一ヶ月　百萬回　一萬圓　一ヶ月　二百萬回　一萬五千圓　一ヶ月　三百萬回　二萬圓　一ヶ月　五百萬回　三萬圓　一ヶ月　千萬回　五萬圓　一ヶ月　二千萬回　七萬五千圓　一ヶ月　三千萬回　十萬圓　一ヶ月　五千萬回　十五萬圓　一ヶ月　一億回　二十萬圓　一ヶ月　二億回　三十萬圓　一ヶ月　三億回　四十萬圓　一ヶ月　五億回　五十萬圓　一ヶ月　十億回　百萬圓　一ヶ月　二十億回　百五十萬圓　一ヶ月　三十億回　二百萬圓　一ヶ月　五十億回　三百萬圓　一ヶ月　百億回　五百萬圓　一ヶ月　二百億回　七百五十萬圓　一ヶ月　三百億回　千萬圓　一ヶ月　五百億回　千五百萬圓　一ヶ月　千億回　二千萬圓　一ヶ月　二千億回　三千萬圓　一ヶ月　三千億回　四千萬圓　一ヶ月　五千億回　五千萬圓　一ヶ月　一兆回　一億圓　一ヶ月　二兆回　一億五千萬圓　一ヶ月　三兆回　二億圓　一ヶ月　五兆回　三億圓　一ヶ月　十兆回　五億圓　一ヶ月　二十兆回　七億五千萬圓　一ヶ月　三十兆回　十億圓　一ヶ月　五十兆回　十五億圓　一ヶ月　百兆回　二十億圓　一ヶ月　二百兆回　三十億圓　一ヶ月　三百兆回　四十億圓　一ヶ月　五百兆回　五十億圓　一ヶ月　千兆回　百億圓　一ヶ月　二千兆回　百五十億圓　一ヶ月　三千兆回　二百億圓　一ヶ月　五千兆回　三百億圓　一ヶ月　一京回　五百億圓　一ヶ月　二京回　七百五十億圓　一ヶ月　三京回　千億圓　一ヶ月　五京回　千五百億圓　一ヶ月　十京回　二千億圓　一ヶ月　二十京回　三千億圓　一ヶ月　三十京回　四千億圓　一ヶ月　五十京回　五千億圓　一ヶ月　百京回　一萬億圓　一ヶ月　二百京回　一萬五千億圓　一ヶ月　三百京回　二萬億圓　一ヶ月　五百京回　三萬億圓　一ヶ月　千京回　五萬億圓　一ヶ月　二千京回　七萬五千億圓　一ヶ月　三千京回　十萬億圓　一ヶ月　五千京回　十五萬億圓　一ヶ月　一垓回　二十萬億圓　一ヶ月　二垓回　三十萬億圓　一ヶ月　三垓回　四十萬億圓　一ヶ月　五垓回　五十萬億圓　一ヶ月　十垓回　百萬億圓　一ヶ月　二十垓回　百五十萬億圓　一ヶ月　三十垓回　二百萬億圓　一ヶ月　五十垓回　三百萬億圓　一ヶ月　百垓回　五百萬億圓　一ヶ月　二百垓回　七百五十萬億圓　一ヶ月　三百垓回　千萬億圓　一ヶ月　五百垓回　千五百萬億圓　一ヶ月　千垓回　二千萬億圓　一ヶ月　二千垓回　三千萬億圓　一ヶ月　三千垓回　四千萬億圓　一ヶ月　五千垓回　五千萬億圓　一ヶ月　一京垓回　一億圓　一ヶ月　二京垓回　一億五千萬圓　一ヶ月　三京垓回　二億圓　一ヶ月　五京垓回　三億圓　一ヶ月　十京垓回　五億圓　一ヶ月　二十京垓回　七億五千萬圓　一ヶ月　三十京垓回　十億圓　一ヶ月　五十京垓回　十五億圓　一ヶ月　百京垓回　二十億圓　一ヶ月　二百京垓回　三十億圓　一ヶ月　三百京垓回　四十億圓　一ヶ月　五百京垓回　五十億圓　一ヶ月　千京垓回　百億圓　一ヶ月　二千京垓回　百五十億圓　一ヶ月　三千京垓回　二百億圓　一ヶ月　五千京垓回　三百億圓　一ヶ月　一垓京回　五百億圓　一ヶ月　二垓京回　七百五十億圓　一ヶ月　三垓京回　千億圓　一ヶ月　五垓京回　千五百億圓　一ヶ月　十垓京回　二千億圓　一ヶ月　二十垓京回　三千億圓　一ヶ月　三十垓京回　四千億圓　一ヶ月　五十垓京回　五千億圓　一ヶ月　百垓京回　一萬億圓　一ヶ月　二百垓京回　一萬五千億圓　一ヶ月　三百垓京回　二萬億圓　一ヶ月　五百垓京回　三萬億圓　一ヶ月　千垓京回　五萬億圓　一ヶ月　二千垓京回　七萬五千億圓　一ヶ月　三千垓京回　十萬億圓　一ヶ月　五千垓京回　十五萬億圓　一ヶ月　一穣回　二十萬億圓　一ヶ月　二穣回　三十萬億圓　一ヶ月　三穣回　四十萬億圓　一ヶ月　五穣回　五十萬億圓　一ヶ月　十穣回　百萬億圓　一ヶ月　二十穣回　百五十萬億圓　一ヶ月　三十穣回　二百萬億圓　一ヶ月　五十穣回　三百萬億圓　一ヶ月　百穣回　五百萬億圓　一ヶ月　二百穣回　七百五十萬億圓　一ヶ月　三百穣回　千萬億圓　一ヶ月　五百穣回　千五百萬億圓　一ヶ月　千穣回　二千萬億圓　一ヶ月　二千穣回　三千萬億圓　一ヶ月　三千穣回　四千萬億圓　一ヶ月　五千穣回　五千萬億圓　一ヶ月　一溝回　一億圓　一ヶ月　二溝回　一億五千萬圓　一ヶ月　三溝回　二億圓　一ヶ月　五溝回　三億圓　一ヶ月　十溝回　五億圓　一ヶ月　二十溝回　七億五千萬圓　一ヶ月　三十溝回　十億圓　一ヶ月　五十溝回　十五億圓　一ヶ月　百溝回　二十億圓　一ヶ月　二百溝回　三十億圓　一ヶ月　三百溝回　四十億圓　一ヶ月　五百溝回　五十億圓　一ヶ月　千溝回　百億圓　一ヶ月　二千溝回　百五十億圓　一ヶ月　三千溝回　二百億圓　一ヶ月　五千溝回　三百億圓　一ヶ月　一澗回　五百億圓　一ヶ月　二澗回　七百五十億圓　一ヶ月　三澗回　千億圓　一ヶ月　五澗回　千五百億圓　一ヶ月　十澗回　二千億圓　一ヶ月　二十澗回　三千億圓　一ヶ月　三十澗回　四千億圓　一ヶ月　五十澗回　五千億圓　一ヶ月　百澗回　一萬億圓　一ヶ月　二百澗回　一萬五千億圓　一ヶ月　三百澗回　二萬億圓　一ヶ月　五百澗回　三萬億圓　一ヶ月　千澗回　五萬億圓　一ヶ月　二千澗回　七萬五千億圓　一ヶ月　三千澗回　十萬億圓　一ヶ月　五千澗回　十五萬億圓　一ヶ月　一極回　二十萬億圓　一ヶ月　二極回　三十萬億圓　一ヶ月　三極回　四十萬億圓　一ヶ月　五極回　五十萬億圓　一ヶ月　十極回　百萬億圓　一ヶ月　二十極回　百五十萬億圓　一ヶ月　三十極回　二百萬億圓　一ヶ月　五十極回　三百萬億圓　一ヶ月　百極回　五百萬億圓　一ヶ月　二百極回　七百五十萬億圓　一ヶ月　三百極回　千萬億圓　一ヶ月　五百極回　千五百萬億圓　一ヶ月　千極回　二千萬億圓　一ヶ月　二千極回　三千萬億圓　一ヶ月　三千極回　四千萬億圓　一ヶ月　五千極回　五千萬億圓　一ヶ月　一載回　一億圓　一ヶ月　二載回　一億五千萬圓　一ヶ月　三載回　二億圓　一ヶ月　五載回　三億圓　一ヶ月　十載回　五億圓　一ヶ月　二十載回　七億五千萬圓　一ヶ月　三十載回　十億圓　一ヶ月　五十載回　十五億圓　一ヶ月　百載回　二十億圓　一ヶ月　二百載回　三十億圓　一ヶ月　三百載回　四十億圓　一ヶ月　五百載回　五十億圓　一ヶ月　千載回　百億圓　一ヶ月　二千載回　百五十億圓　一ヶ月　三千載回　二百億圓　一ヶ月　五千載回　三百億圓　一ヶ月　一正回　五百億圓　一ヶ月　二正回　七百五十億圓　一ヶ月　三正回　千億圓　一ヶ月　五正回　千五百億圓　一ヶ月　十正回　二千億圓　一ヶ月　二十正回　三千億圓　一ヶ月　三十正回　四千億圓　一ヶ月　五十正回　五千億圓　一ヶ月　百正回　一萬億圓　一ヶ月　二百正回　一萬五千億圓　一ヶ月　三百正回　二萬億圓　一ヶ月　五百正回　三萬億圓　一ヶ月　千正回　五萬億圓　一ヶ月　二千正回　七萬五千億圓　一ヶ月　三千正回　十萬億圓　一ヶ月　五千正回　十五萬億圓　一ヶ月　一載回　二十萬億圓　一ヶ月　二載回　三十萬億圓　一ヶ月　三載回　四十萬億圓　一ヶ月　五載回　五十萬億圓　一ヶ月　十載回　百萬億圓　一ヶ月　二十載回　百五十萬億圓　一ヶ月　三十載回　二百萬億圓　一ヶ月　五十載回　三百萬億圓　一ヶ月　百載回　五百萬億圓　一ヶ月　二百載回　七百五十萬億圓　一ヶ月　三百載回　千萬億圓　一ヶ月　五百載回　千五百萬億圓　一ヶ月　千載回　二千萬億圓　一ヶ月　二千載回　三千萬億圓　一ヶ月　三千載回　四千萬億圓　一ヶ月　五千載回　五千萬億圓　一ヶ月　一正回　一億圓　一ヶ月　二正回　一億五千萬圓　一ヶ月　三正回　二億圓　一ヶ月　五正回　三億圓　一ヶ月　十正回　五億圓　一ヶ月　二十正回　七億五千萬圓　一ヶ月　三十正回　十億圓　一ヶ月　五十正回　十五億圓　一ヶ月　百正回　二十億圓　一ヶ月　二百正回　三十億圓　一ヶ月　三百正回　四十億圓　一ヶ月　五百正回　五十億圓　一ヶ月　千正回　百億圓　一ヶ月　二千正回　百五十億圓　一ヶ月　三千正回　二百億圓　一ヶ月　五千正回　三百億圓　一ヶ月　一載回　五百億圓　一ヶ月　二載回　七百五十億圓　一ヶ月　三載回　千億圓　一ヶ月　五載回　千五百億圓　一ヶ月　十載回　二千億圓　一ヶ月　二十載回　三千億圓　一ヶ月　三十載回　四千億圓　一ヶ月　五十載回　五千億圓　一ヶ月　百載回　一萬億圓　一ヶ月　二百載回　一萬五千億圓　一ヶ月　三百載回　二萬億圓　一ヶ月　五百載回　三萬億圓　一ヶ月　千載回　五萬億圓　一ヶ月　二千載回　七萬五千億圓　一ヶ月　三千載回　十萬億圓　一ヶ月　五千載回　十五萬億圓　一ヶ月　一正回　二十萬億圓　一ヶ月　二正回　三十萬億圓　一ヶ月　三正回　四十萬億圓　一ヶ月　五正回　五十萬億圓　一ヶ月　十正回　百萬億圓　一ヶ月　二十正回　百五十萬億圓　一ヶ月　三十正回　二百萬億圓　一ヶ月　五十正回　三百萬億圓　一ヶ月　百正回　五百萬億圓　一ヶ月　二百正回　七百五十萬億圓　一ヶ月　三百正回　千萬億圓　一ヶ月　五百正回　千五百萬億圓　一ヶ月　千正回　二千萬億圓　一ヶ月　二千正回　三千萬億圓　一ヶ月　三千正回　四千萬億圓　一ヶ月　五千正

南方發展は切離し
臺拓今秋に創立
中川總督の上京折衝による
全面的に空氣好轉

米穀代行機關の改善要望
役員改選は絶對反對

一、今年初頭大島地方に勃發した所謂島嶼米穀代行貸出の大穴二十五回事件は當時貸出者たる社長自ら財を投供して其の全額十萬圓を弁償し殆ど同時に其の手續十萬圓を以て代行貸出を完了し更に代行貸出者たる

時事解說
低金利政策の意義に指針
産業振興策よりも寧ろ公債消化力の培養に

日本銀行は四月六日その公定歩合引下げ次の如く改正七日から實施した

一、國手形割引歩合　九厘
一、口以上を振替とする貯金利子　一厘
一、口以上を振替とする貯金利子　一厘
一、口以上

一、口以外のものを振替とする貯金利子及國債以外の擔保品とする國手形割引歩合　一錢二厘
以上

一、貯金利子及コールマネーニ對スル貸付利子　一錢二厘以上

右を觀んで直ぐ氣がつくことは、

國債以外のものといふのは、地方債、社債、株券などで中には國債に劣らない擔保の良いものもあるが、大體に國債は擔保だからその割引歩合は國債の場合よりも高いのである

×　×

さてかうした日銀の利下は金融界にどういふ影響を與へるかといふに、先づ金融界について見ると、日銀の利下げ、ゆくゆくは預金利子の引下げといふことは豫想されてゐたことであるから、その點については別に驚かないが、ただ豫想されてゐたよりも一歩進んだ點は、從來は一厘の利下げであつたのが、今回は一厘二厘の利下げとなつたことである、これは金融界に對する刺戟が從來よりも強いことを意味するものである

×　×

そこで次に金利の水準が一般に如何に變化してくるかと、先づ預金利子の引下げられてくるは、當然であるが、預金利子は日銀の公定歩合の變動に對して敏感に動くものではない、從來の經驗によると、預金利子の引下げは、日銀の公定歩合の引下げ幅の半分位であるといはれてゐる、今回の日銀の利下げ幅は二厘であるから、預金利子は一厘位の引下げとなるであらう

×　×

預金利子の引下げは、從來の經驗によると

街に散る花

(120)

竹田敏彦作

寺本忠雄畫

母と子（六）

春子里が学校の宿へ訪ねて来たのは、隣州鹽の海岸町へ着いたのは十時過ぎの夕方だった。

鹽田のほとりを通りつけた春子里も、もう何度かへ訪れてまったく同じ田舎道にも、鹽の香り、鹽からの照り返しの眩しさ、鹽の香り、鹽からの照り返しの眩しさ、鹽の香り、鹽からの照り返しの眩しさ

豫想外にはやく 復興成つた震災地

東勢郡下視察記（上）

震災の生々しい記憶と、多くの犠牲者を出した悲しい思出とを、一日も早く忘れようとするかのように、ひたすら復興の槌音に勇ましく立ち上がった東勢郡下の震災地を視察した。中部大震災後はや一年半を迎えんとしている。震災復興の第一歩として、罹災民の住宅の建築が目指して進められつゝあるが、その復興の程度をとうてい豫想することも出来ないほどに、驚異の速さで復興の槌音を聞かせてくれる今日この頃である。

×

二月廿日午前八時、台中地方課長石川與作氏を主任とし、殖産課、衛生課、土木課、警務課、庶務課、交通課、税務課、社會課、地方課、學務課、財務課、理蕃課の各課員と、台中州技師、台中州警視、台中州通譯、台中州屬、台中州雇員、台中州巡査部長、台中州巡査、台中州巡査補、台中州警手、台中州技手

躍進大臺灣の全貌（其二）

顧客を儲けさして然る後自ら立つ
大乘的商法の「柴田自動車商會」

柴田自動車商會

柴田自動車商會は日本ゼネラルモーター株式會社の臺灣北部總代理店として昭和二年臺北市鐵町一丁目に店舗を構へ、爾來今日迄九年間、數多き競爭者を尻目に一歩一歩堅實なる發展を遂げ、今日では臺灣に於ける最後の全國的自動車會社たるゼネラルの販賣網を完成し、臺灣の大衆的自動車として、その名聲は隅々迄行き渡つてゐるが、同商會の主人柴田泰吉氏は、その成功の秘訣を次の如く語つてゐる。

柴田泰吉氏

「自動車販賣業は、一般の人々が考へてゐるやうに、決して儲かる商賣ではありません。それは、自動車の販賣は、一般の商品と異つて、一度販賣すると、その後は、修理、部分品の供給、ガソリン、オイルの販賣等、常に顧客と密接な關係を保つて行かなければならないからであります。從つて、販賣店は、顧客の便宜を圖つて、常に親切丁寧に、サービスに努めなければなりません。

私の店では、自動車の販賣は勿論、修理、部分品の供給、ガソリン、オイルの販賣等、一切の仕事を、一人の手落ちもなく、一人の不平も出ないやうに、常に注意を拂つてゐます。

自動車の販賣は、一般の商品と異つて、一度販賣すると、その後は、修理、部分品の供給、ガソリン、オイルの販賣等、常に顧客と密接な關係を保つて行かなければならないからであります。從つて、販賣店は、顧客の便宜を圖つて、常に親切丁寧に、サービスに努めなければなりません。

私の店では、自動車の販賣は勿論、修理、部分品の供給、ガソリン、オイルの販賣等、一切の仕事を、一人の手落ちもなく、一人の不平も出ないやうに、常に注意を拂つてゐます。

自動車の販賣は、一般の商品と異つて、一度販賣すると、その後は、修理、部分品の供給、ガソリン、オイルの販賣等、常に顧客と密接な關係を保つて行かなければならないからであります。從つて、販賣店は、顧客の便宜を圖つて、常に親切丁寧に、サービスに努めなければなりません。

私の店では、自動車の販賣は勿論、修理、部分品の供給、ガソリン、オイルの販賣等、一切の仕事を、一人の手落ちもなく、一人の不平も出ないやうに、常に注意を拂つてゐます。

自動車の販賣は、一般の商品と異つて、一度販賣すると、その後は、修理、部分品の供給、ガソリン、オイルの販賣等、常に顧客と密接な關係を保つて行かなければならないからであります。從つて、販賣店は、顧客の便宜を圖つて、常に親切丁寧に、サービスに努めなければなりません。

私の店では、自動車の販賣は勿論、修理、部分品の供給、ガソリン、オイルの販賣等、一切の仕事を、一人の手落ちもなく、一人の不平も出ないやうに、常に注意を拂つてゐます。

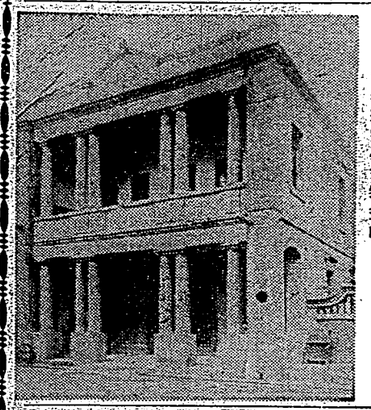
新シボレー號一臺

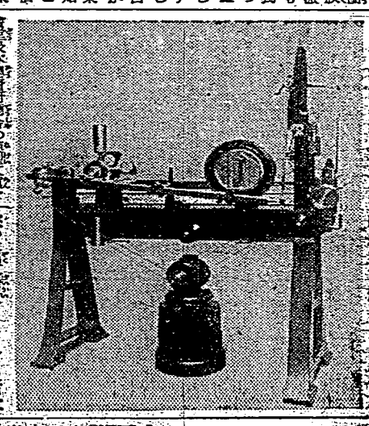
砂利○玉石●砂の
採取事業は專ら公共的に
幾多の迫害と鬪ひ拔いた臺北工業會社の大度量

柴田自動車商會

臺北茶商公會長玄關

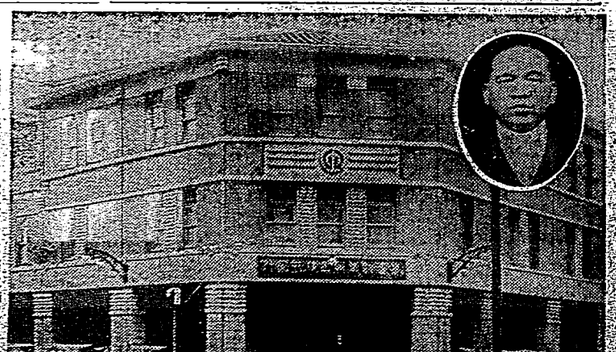
滿洲の新市場を目指す臺灣の茶業
府の援助を希望し茶商公會も大乘氣


臺北茶商公會長玄關


水道727

不況に挫けぬ臺灣オフセット
大量註文は「格安て大歡迎」

津田信吾先生作生前の愛犬の皿


臺灣畫報社長古川亭務取締役

庶民金融の代表機關
臺灣勸業無盡會社
今や內臺の模範的經營振り
獨占を善用して會員に稗益

臺灣オフリート印刷會社工場

臺灣畫報社長古川亭務取締役

吉野屋商店が策する販路擴張
ヒケタ醬油と「レコード石鹸」

水道727

滿洲の新市場を目指す臺灣の茶業
府の援助を希望し茶商公會も大乘氣

臺北茶商公會長玄關

顧客を儲けさして然る後自ら立つ
大乘的商法の「柴田自動車商會」

柴田自動車商會

新シボレー號一臺

砂利○玉石●砂の
採取事業は專ら公共的に
幾多の迫害と鬪ひ拔いた臺北工業會社の大度量

柴田自動車商會

藥業界の變り種
誠實一天張のヒラノ藥局
貧困者には催促なし店員には嚴格此上なし

印刷界の高峰
不況に挫けぬ臺灣オフセット
大量註文は「格安て大歡迎」

津田信吾先生作生前の愛犬の皿

吉野屋商店が策する販路擴張
ヒケタ醬油と「レコード石鹸」

水道727

滿洲の新市場を目指す臺灣の茶業
府の援助を希望し茶商公會も大乘氣

臺北茶商公會長玄關

顧客を儲けさして然る後自ら立つ
大乘的商法の「柴田自動車商會」

柴田自動車商會

新シボレー號一臺

砂利○玉石●砂の
採取事業は專ら公共的に
幾多の迫害と鬪ひ拔いた臺北工業會社の大度量

柴田自動車商會

藥業界の變り種
誠實一天張のヒラノ藥局
貧困者には催促なし店員には嚴格此上なし

印刷界の高峰
不況に挫けぬ臺灣オフセット
大量註文は「格安て大歡迎」

津田信吾先生作生前の愛犬の皿

吉野屋商店が策する販路擴張
ヒケタ醬油と「レコード石鹸」

水道727

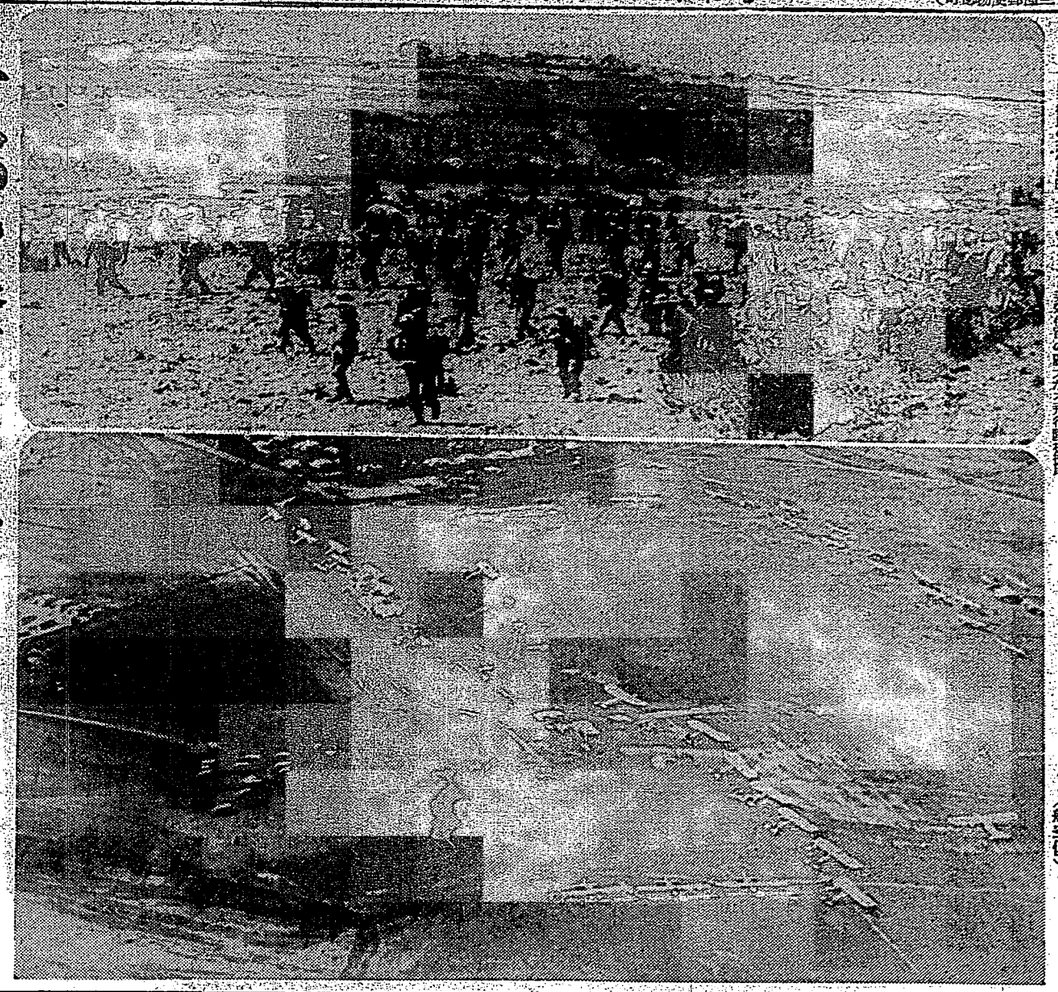
首都を奪ふまで和平交渉を拒絶！

ローマ建國祭前後には目的を貫徹

伊政府當局非公式に語る

【ローマ十五日發同盟】十二國委員會が國際聯盟の對伊制裁強化か撤去かの重大問題の討議を前に旺んに聯盟の危機が傳へられる折から伊太利軍はデシエを陷れ更に一擧アヂス・アベバに肉薄込まんとしてゐるが、斯かる事態は伊太利政府の態度を益々硬化せしめつつあり伊太利政府はアヂス・アベバの陷落迄は如何なる和平交渉も斷じて應せぬ決意を固めたものと觀られてゐるが右に關し政府當局は十五日午後非公式に左の如く語つた

アヂス・アベバの陷落が目の前に控へてゐるのに今更急いて和平交渉を開始する必要は絶對にない　恐らくアヂス・アベバ入城は四月二十一日ローマ建國祭前後の事とならうが今年こそは伊太利は擧國この記念日を祝ふことであらう、聯盟が若し平和直接交渉を主張するならば單なるオヴザーバーとして出席するのがいいのだ、伊太利はこれ以上この問題に聯盟が干渉する事を絶對に拒否するのである



（上）サンチニ將軍に率ゐられ官邸を目指してアムバ・アラギアを過ぎアシャンギ湖に向ひ同地方の砂漠と大差即遊しつつある伊軍の第一線（下）エチオピアの首都アヂス・アベバの上空に飛來した（統空便）

新興のスター連 連袂で辭表を提出

月形龍之助と合流

【神戸十六日發本社特電】新興キネマ京都撮影所で松山崇監督以來新興スターとして人氣を集めてゐた山崎長之輔（二七）等四名の俳優は十五日に至りスター久松美津江、杉山三元、毛利峰子、監督伊丹萬作、野淵昇の四氏、武井助本部長が進退伺を提出、聽に新興退社の月形龍之助等とともに新たに映畫組合を結成する旨聲明を發し春の映畫界に波紋を投げた、當分干渉

銀行ギャングに 大審院の聯合審判

久喜の强盜共同正犯に對する 可否について辯論

【東京十六日發本社特電】大審院の判決を經ずに近き將來大審院の判決をなす場合にのみ行ふ聯合審判が十六日午後一時四十分から開かれ——事件は例の銀行ギャング事件の首魁で治安維持法違反、强盜の罪名に問はれた日本共產黨中央委員久喜勝一（三七）に係る上告審で久喜は銀行ギャングの一味に加はつたことは認めるが自分は强盜共同正犯にすべきであるとの見解を取りこれを不服とする即ち判決を破棄し原審に差戻すことを要求するに至つたものである、斯くて

承認し 木瓜と晩白柚 きのふ獻上

【東京十六日發本社特電】皇太子殿下御誕生日を明日に控へ、宮内省では例年の通り各地から獻上の果物を取揃へ、十七日午前十時から宮中賢所前庭に並べ、天皇陛下の御覽に供することになつてゐるが、今年は特に宮崎縣から獻上の木瓜と晩白柚は珍らしいものとして評判になつてゐる

戰勝氣分橫溢し 伊太利全國は狂喜

對伊制裁撤回案に 英國政府は反對

敵對行爲の卽時停止

【ロンドン十五日發同盟】英國政府は十三國委員會の對伊制裁撤回案に對し英國政府の方針は次の通りと傳へられる

一、英國は伊、エ兩國に對する制裁が停止し平和交渉の即時開始につき充分の見透しがつく迄は制裁の撤回には絶對に反對する

二、從つて英國は十三國委員會が制裁の撤回に關する決議案を提出する場合には英國は反對投票を投ずる

三、英國は伊、エ兩國に對する制裁が停止し平和交渉の即時開始につき充分の見透しがつく迄は制裁の撤回には絶對に反對する

四、從つて英國は十三國委員會が制裁の撤回に關する決議案を提出する場合には英國は反對投票を投ずる

臺銀の元貸付係 不正行爲發覺

臺南支店長　林金馬

陸軍機一機墜つ 搭乘者は何れも無事

【東京十六日發】陸軍第六飛行聯隊に十五日午後一時半頃飛行中の軍用機一機が安倍郡藁科村大字中野の畑地に墜落したが搭乘者は九時半頃から同村大字中野の畑地に墜落したが搭乘者は九時半頃から同村大字中野の畑地に墜落したが搭乘者は九時半頃から同

宇垣朝鮮總督辭任確已對當路表明意思

如仍歸任則在特別議會後

東京十六日電。宇垣朝鮮總督。十五日。與廣田首相。及永田拓相。答問所傳辭任說。全係答辯。實宇垣總督辭意。確已向當路表明。唯實現時期。或在特別議會前後。若宇垣總督歸任問。更訪廣田首相。則在特別議會後。總之辭任之事。已成不易之談云。

訪寺內陸相報告

東京十六日電。宇垣朝鮮總督。十六日午前九時。到陸相官邸。訪寺內陸相。敘上京之禮。並報告統治狀況。又以朝鮮爲主。就最近對俄問題。交換意見。同十時辭去云。

訪馬場藏相說明

東京十六日電。宇垣朝鮮總督。十六日午前十時半。到藏相官邸。訪馬場藏相。就本年度朝鮮總督府豫算其他。詳細說明。種々交換意見云。

外相接在京外交團求其諒解帝國方針

東京十六日電。有田外相。自接見在京外交團。敘新任大臣之禮。並求諒解今後帝國外交方針。十六日午前十一時。在外務省大臣室。順次與外交團主席莫爺米大使。及各國大使。各五分間接見。午後二時。親接各國臨時代理大使。同求諒解云。

在臺灣兵力要擴充至少設一個師團

以臺灣情勢不容偷安

陸軍當局。自朝鮮平時兵整備。航空防空要備。化力量之充實。總動員檢討。經費之充實。及兵力之增加。勢所必至。爲是若以內地兵力。分割移駐臺灣。則現在不足之內地兵力。會形減少。而于軍之任務。遂行上。不無支障。爰爲以上之一般所檢討。平時兵力量。而因關係國境。不確定。而爲我在滿兵力量過少使然。此亦因陸軍之整明白明。而歐洲現勢國境紛爭。起于最近頻發國境紛爭。起于然兵力量之不足。有如歷史所證明。航空並在滿兵力之充實。係要急速。而航空及防空兵力。一部已編成